

平成28年度 奈良市の

わかりやすい 予算書

市民のみなさんから お預かりしているお金の使い道などを
わかりやすくご説明します。



奈良市のわかりやすい予算書

奈良市の予算については、これまでもホームページなどで公表してきましたが、市役所が法律にもとづいて作成する予算書は、一般的に聞きなれない用語や数字が整然と並んでいてわかりにくい作りとなっているため、この「わかりやすい予算書」では、表やグラフをまじえながらわかりやすくお知らせすることを心掛けています。

この「わかりやすい予算書」を通じて、より多くの方に奈良市の予算に興味をもっていただき、少しでも身近に感じていただければ幸いです。



目次

基礎知識編	2ページ
歳入編	4ページ
歳出編.....	6ページ
主要事業編.....	8ページ
資料編.....	16ページ

基礎知識編

Q そもそも、予算って何ですか？

A. 予算とは、1年間の収入と支出を見積もることです。

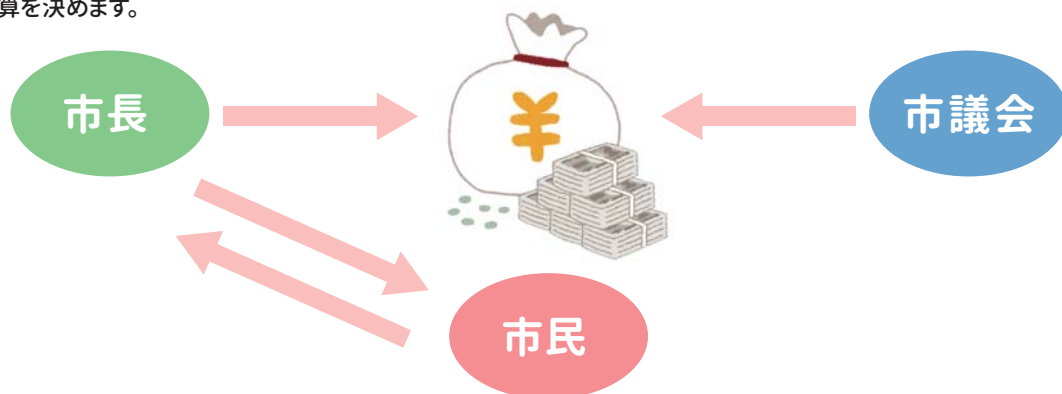
新しい年度が始まる前に、1年間(4月から翌年3月まで)にどのくらいの収入があるか、その収入をもとにしてどのような行政サービスを行うかを計画し、その費用を見積もります。

Q 予算はどうやって決まるのですか？

A. 市長がつくった予算案が、市議会の審議と議決によって予算として成立します。

市役所の担当部署が、市民のみなさんからの意見や要望を聴き、1年間の行政サービスを検討します。市長は、各担当部署の案を自分の考えにそって予算案としてまとめ、市議会に提出します。

市民を代表する市議会議員は、提案された予算案をいろいろな面から審議したうえで、市議会の議決により予算を決めます。



Q 予定外のお金が必要になったときは？

A. 予定外の支出に必要な予算を補正予算として見積もり、市議会へ提出します。

自然災害などの影響で、当初の見積もりでは想定していなかった経費が必要となった場合には、それに対応するための予算案をつくり、市議会へ提出します。

ポイント！

- ① 収入のことを「歳入」、支出のことを「歳出」といいます。
- ② 最初に決める1年間の予算を「当初予算」、年度の途中で予定外の支出に対応する予算を「補正予算」といいます。



平成28年度の奈良市の予算は？

A. 一般会計、特別会計、公営企業会計のすべての会計をあわせると、2,352億6,932万円になります。

一般会計
1,284億円9,675万円

福祉、教育、道路整備などを進める基本的な行政サービスを行うための会計です。

特別会計
799億3,400万円

特定の目的のための会計で、国民健康保険や介護保険など奈良市には10の特別会計があります。

公営企業会計
268億3,857万円

奈良市が運営する企業の会計です。水道事業会計、簡易水道事業会計、下水道事業会計、病院事業会計(市立病院)があります。

一般会計
1,284億円9,675万円

特別会計
799億3,400万円

公営企業会計
268億3,857万円

●特別会計内訳

国民健康保険	437億円
介護保険	282億1,500万円
後期高齢者医療	56億400万円
土地区画整理事業	14億3,400万円
その他	9億8,100万円

ポイント！

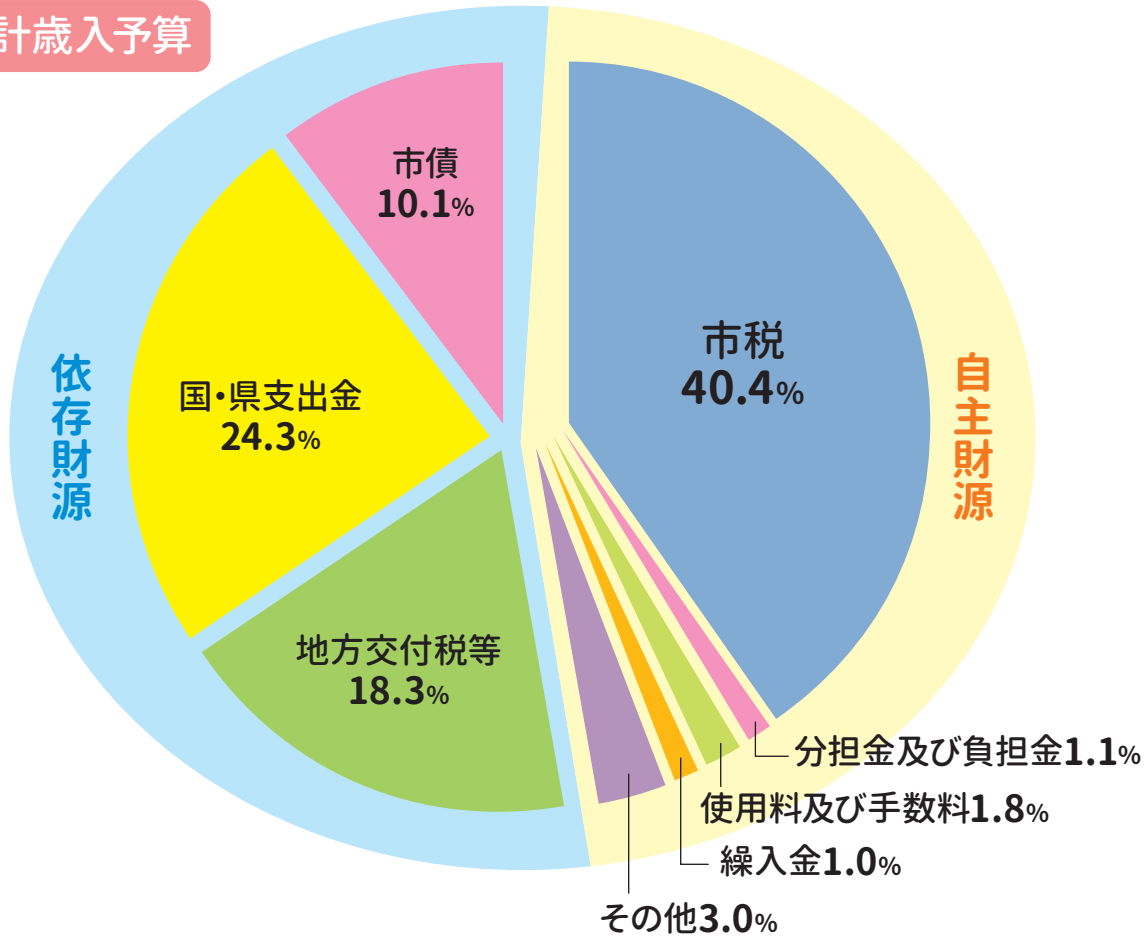
③ その他の特別会計には、「住宅新築資金等貸付金」「市街地再開発事業」「公共用地取得事業」「駐車場事業」「母子父子寡婦福祉資金貸付金」「針テラス事業」の各会計があります。

歳入編

Q 平成28年度の奈良市の歳入は？

A. 一般会計の歳入には、市税や国・県からの支出金、銀行などからの借入金や施設の使用料などがあります。

一般会計歳入予算



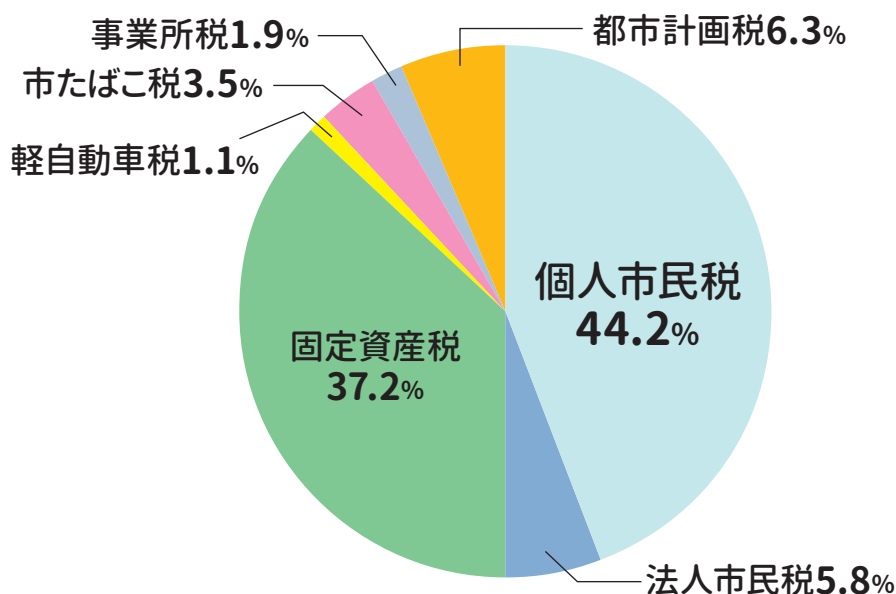
依存財源	
地方交付税	142億円
みなさんが国に納めたお金の一部です。地方公共団体の財政状況等に応じて配分されます。	
地方消費税交付金	59億円
みなさんが国に納めた消費税の一部です。一定の割合に応じて地方公共団体に交付されます。	
各種交付金	34億8,332万円
自動車取得税交付金や利子割交付金など、みなさんが国に納めたお金の一部です。	
国・県支出金	311億8,360万円
みなさんが国や県に納めたお金の一部が、特定の目的を達成するために地方公共団体へ交付されます。	
市債	129億4,110万円
事業を実施するために、国や金融機関から借り入れるお金です。	

自主財源	
市税	518億5,787万円
みなさんから奈良市に納めていただく税金です。	
分担金及び負担金	14億4,959万円
事業にかかる経費の一部を受益の程度に応じて利用者に負担していただいているお金です。	
使用料及び手数料	23億3,063万円
市の施設の利用や証明書を発行する際にいただいているお金です。	
繰入金	12億6,172万円
各種基金(市の貯金)を取り崩してお金を使います。	
その他	38億8,892万円
寄附金、不動産売却などの財産収入、前年度からの繰越金などです。	

Q 市税にはどのようなものがあるのですか？

A. 奈良市の市税には以下のものがあります。

個人市民税	市民の方が給与などの所得に応じて納める税です。	229億906万円
法人市民税	市内の会社が収益などに応じて納める税です。	30億3,775万円
固定資産税	土地や家屋などを所有している方が納める税です。	193億330万円
軽自動車税	軽自動車などを持っている方が納める税です。	5億7,593万円
市たばこ税	たばこを買った方が納める税です。	18億1,603万円
事業所税	市内の一定規模以上の会社が納める税です。	9億6,216万円
都市計画税	市街化区域に土地や建物を持っている方が納める税です。	32億4,658万円
その他	特別土地保有税、入湯税があります。	706万円



Q 国・県からのお金は何に使われるのですか？

A. 道路や学校など普段みなさんが利用する多くの公共施設の建設や整備などに使われています。

ポイント！

- ④「自主財源」とは市が自主的に調達できる収入、「依存財源」とは国や県から交付されたり割り当てられたりする財源や市債のことです。「自主財源」の割合が大きいほど財政は安定していると言えます。奈良市は5割を下回っており、財政的に厳しい状況です。

歳出編



Q どんな目的の歳出があるのですか？

A. 福祉、教育や土木など15の目的の歳出があります。

議会費

0.5%

市議会の運営に必要な経費です。

7億122万円

総務費

11.6%

市役所の全体的な仕事に必要な経費です。

148億5,862万円

民生費

43.6%

社会福祉や児童福祉などに必要な経費です。

559億7,626万円

衛生費

8.7%

医療や環境保全などに必要な経費です。

111億3,645万円

労働費

0.1%

労働者の福祉や支援に必要な経費です。

1億1,455万円

農林水産業費

0.4%

農林水産業の振興や普及に必要な経費です。

5億157万円

商工費

1.2%

商工業の振興や育成などに必要な経費です。

15億7,617万円

観光費

0.8%

観光産業の振興などに必要な経費です。

9億6,517万円

土木費

7.5%

各種公共施設の整備などに必要な経費です。

95億8,579万円

消防費

3.0%

防災、消防、救急、災害対策に必要な経費です。

38億3,947万円

教育費

8.7%

学校教育、社会教育などに必要な経費です。

112億3,668万円

災害復旧費

0.0%

自然災害などで被災した施設の復旧に必要な経費です。

3,900万円

公債費

13.9%

借り入れしたお金の返済に必要な経費です。

178億5,280万円

諸支出金

0.0%

ほかの支出に含まれない経費です。

6,300万円

予備費

0.0%

緊急の支出に充てるために必要な経費です。

5,000万円



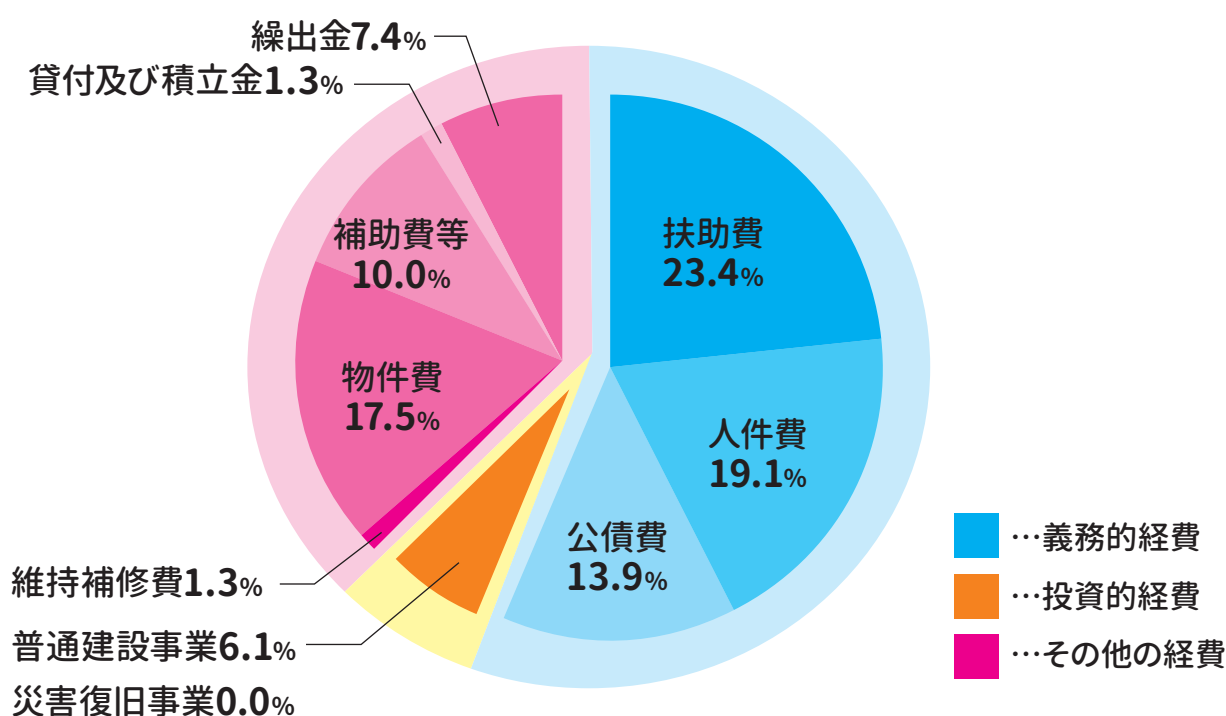
⑤一般会計1,284億9,675万円のおよそ43.6%が民生費となっています。これは、生活保護費など社会保障関係の経費や保育所の運営などにかかる経費などです。

Q

人件費はどのくらいの割合なのですか？

A. 歳出を性質別に分けると、
人件費が約2割を占めていることが分かります。

一般会計歳出予算(性質別)



義務的経費 725億552万円

- ・人件費 245億8,436万円
- ・扶助費 300億6,849万円
- ・公債費 178億5,267万円

人件費、扶助費、公債費を「義務的経費」といいます。これらの費用は毎年必ず支出しなければなりません。

投資的経費 77億8,184万円

- ・普通建設事業費 77億4,284万円
- ・災害復旧事業費 3,900万円

道路や学校など公共施設の建て替えや改築、災害時の施設復旧などを行うための経費です。

その他の経費 482億939万円

- ・維持補修費 16億5,469万円
- ・物件費 225億1,888万円
- ・補助費等 128億9,633万円
- ・貸付及び積立金 16億7,894万円
- ・繰出金 94億6,055万円

施設の維持管理のための維持補修費、光熱水費・消耗品費などを含む物件費などがあります。繰出金は一般会計から特別会計へ支出するお金です。

ポイント!

⑥ 目的別や性質別など違う角度から見ることで、奈良市の現在の状況や、どんな分野に力を注いでいるかなどを知ることができます。

主要事業編 ①

教育環境の充実

担当:教職員課

●きめ細かな指導といじめ対策

- ・発達に応じた少人数学級の実施
- ・いじめ対応教員を全小中学校に配置
- ・特別支援教育支援員の増員

4億1,522万円

未来を担う子どもたちの教育は、奈良市だけでなく日本の将来を支える「人材の育成」です。そのために、奈良市の進める「質の高い公教育」の実現へ向け更なる取組を行うとともに、いじめ対策の充実など子どもたちが充実した学校生活を送ることができる環境をつくります。



財源内訳 諸収入…167万円 | 一般財源…4億1,355万円



担当:学校教育課

●次世代を見据えた公教育改革

- ・市立一条高等学校の教育改革
- ・ICT教育モデル校での調査研究の推進
- ・英語教育の充実

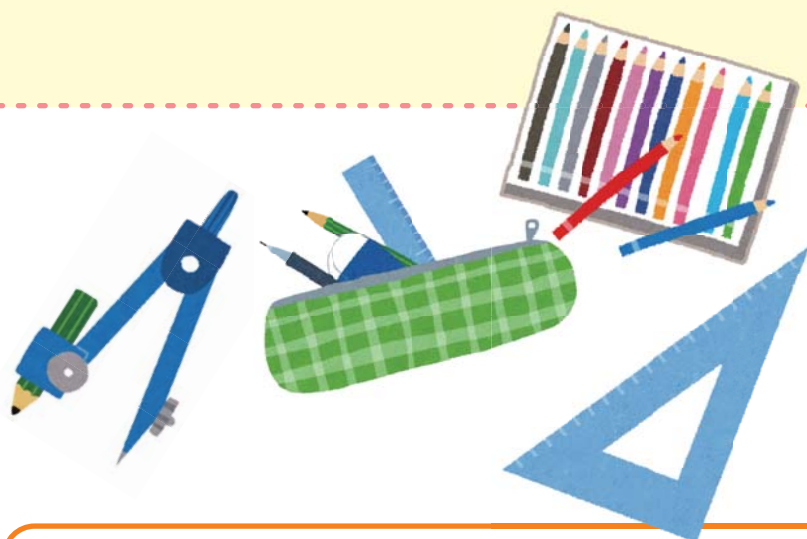
1億円

タブレット端末を活用した教育、小学校1年生からの英語教育、また、平成32年の大学入試改革を見据えた高校教育等、子どもたちの未来のための公教育を提供します。

財源内訳 一般財源…1億円



※一般財源とは、市税など使途が特定されず、どのような経費にも使用できる財源のことです。
※平成27年度補正予算で成立し、平成28年度に行う事業を含みます。



担当:学校教育課ほか

●教育現場の支援体制の充実

- ・学校図書館へ司書を派遣
- ・部活動への外部指導者の派遣
- ・教育個別訪問研修の充実
- ・スクールカウンセラーの配置

7,829万円

スクールカウンセラーを全ての小・中学校に配置するとともに、中核市であるからこそできる「独自の教員研修」などにより、教育現場支援の充実を図ります。



財源内訳 国庫支出金…30万円 | 一般財源…7,799万円

担当:教育総務課ほか



●教育施設の整備

- ・月ヶ瀬小学校・中学校の大規模改修と校舎増築
- ・学校規模適正化のための地域の小学校の統合・再編
- ・中学校給食の全校実施
- ・市立図書館の図書返却ポストの増設

25億6,030万円

子どもたちが安心して学校生活を送れるよう、校舎の改修など学校施設の整備を進めます。また、中学校5校で給食室を整備し、全中学校で学校給食を実施します。

財源内訳 国庫支出金等…25億1,297万円 | 一般財源…4,733万円



主要事業編 ②

子育て環境の充実

担当:子ども育成課ほか

●子育て支援

- ・子ども医療費助成の拡大
- ・(仮)子どもの貧困対策整備計画策定
- ・老朽化・狭あい化したバンビーホームの整備

8億1,330万円

奈良市の次代を支えていく子どもたちを健やかに育てることができる「まち」を目指します。
子ども医療費助成の対象は、新たに「中学生の通院」にまで拡大します。



財源内訳 国庫支出金等…3億8,787万円 | 一般財源…4億2,543万円

担当:子育て相談課ほか

●相談体制の充実

- ・保育園・幼稚園・こども園の園巡回相談の充実
- ・児童虐待やDVの防止

1,413万円

保育士、幼稚園教諭への助言や、子育てに不安を抱える親のための相談体制を充実します。また、配偶者暴力相談支援センター窓口を開設します。

財源内訳 一般財源…1,413万円





担当:子ども政策課ほか

●待機児童の解消

- ・市立幼稚園・保育園の認定こども園化の推進
- ・民間保育施設の整備

6億2,973万円

待機児童の解消を図り、親が安心して子どもを預けて仕事を続けられる環境を整えます。

市立の幼稚園と保育園を再編し認定こども園への移行を進めます。



財源内訳 国庫支出金等…6億192万円 | 一般財源…2,781万円



主要事業編 ③

安全・安心に暮らせるまちづくり

担当:危機管理課ほか

●防災・防犯に強いまちづくり

- ・防犯カメラを設置
- ・管理不全の空き家の除去などの空き家対策
- ・公園や橋の計画的な点検や長寿命化
- ・老朽化した明治小学校の改築

8億6,240万円

「まち」「ひと」の安全を守るため、防犯や近年問題となっている空き家の対策に取り組みます。また、犯罪の抑止効果がある防犯カメラを人が多く集まる場所などに設置します。



財源内訳 地方債等…8億2,168万円 | 一般財源…4,072万円

担当:交通政策課ほか

●快適な都市基盤の整備

- ・まちづくり基本構想の策定
- ・近鉄菖蒲池駅南口エレベーター設置
- ・駅南北歩行者専用道など
近鉄大和西大寺駅周辺の整備
- ・通学路・交通安全施設の整備

14億4,880万円

駅周辺整備や通学路・歩道の整備など、快適で利便性の高いまちづくりを目指します。また、奈良公園周辺地区など3地区において、地域の住民とともに、まちづくりを進めるための基本構想を策定します。



財源内訳 国庫支出金等…13億9,697万円 | 一般財源…5,183万円

●福祉の推進

- ・精神障害者医療費助成の拡大
- ・「ヘルプマーク」啓発事業
- ・小規模多機能型居宅介護施設の整備補助

高齢者、障がいをもつ人にも住みやすい、暮らしやすいまちをつくるための施策を行います。
精神障害者医療費助成は対象者を拡大します。

1億388万円

財源内訳 県支出金…8,929万円 | 一般財源…1,459万円



主要事業編 ④

その他 地方創生の推進

担当:商工労政課

●女性の活躍

- ・女性の就労支援

4,000万円

奈良市は女性の就労割合が全国より低いことから、女性がいいきと仕事ができる環境づくりを進め、女性が活躍できるまちを目指します。

財源内訳 国庫支出金…4,000万円



担当:奈良町にぎわい課ほか

●観光客の誘致

- ・奈良町おもてなし戦略
- ・海外への観光プロモーション

4,502万円

観光客の誘致と滞在時間の延長を図り観光消費額の増加を目指すため、「奈良町」を核として町家等の資源を活用した施策などに取り組みます。

財源内訳 国庫支出金…3,800万円 | 一般財源…702万円



担当:奈良ブランド推進課

●「移住・定住」の促進

- ・定住促進サイト「なら、らぶ、りぶ」の運営によるシティプロモーション
- ・空き家の利活用

2,260万円

移住・定住につながる情報の発信や空き家の活用により、人口の増加を目指します。空き家を活用するための総合窓口の設置や空き家バンクに登録された住宅の購入・改修支援などの取組を進めます。



財源内訳 一般財源…2,260万円



担当:健康増進課ほか

●健康長寿の推進

- ・ポイント制度を活用した健康づくりの応援
- ・胃がん・肺がん検診の個別検診導入
- ・健康寿命延伸のための啓発

5,374万円

市民の健康長寿延伸のため、奈良市ポイント制度を活用したスポーツイベントなどの施策を展開します。

財源内訳 国庫支出金等…1,568万円 | 一般財源…3,806万円



担当:東アジア文化都市推進課ほか

●その他重点項目

- ・東アジア文化都市事業
- ・クリーンセンター建設計画
- ・鴻ノ池運動公園の整備
- ・観光センター機能強化事業

5億3,488万円

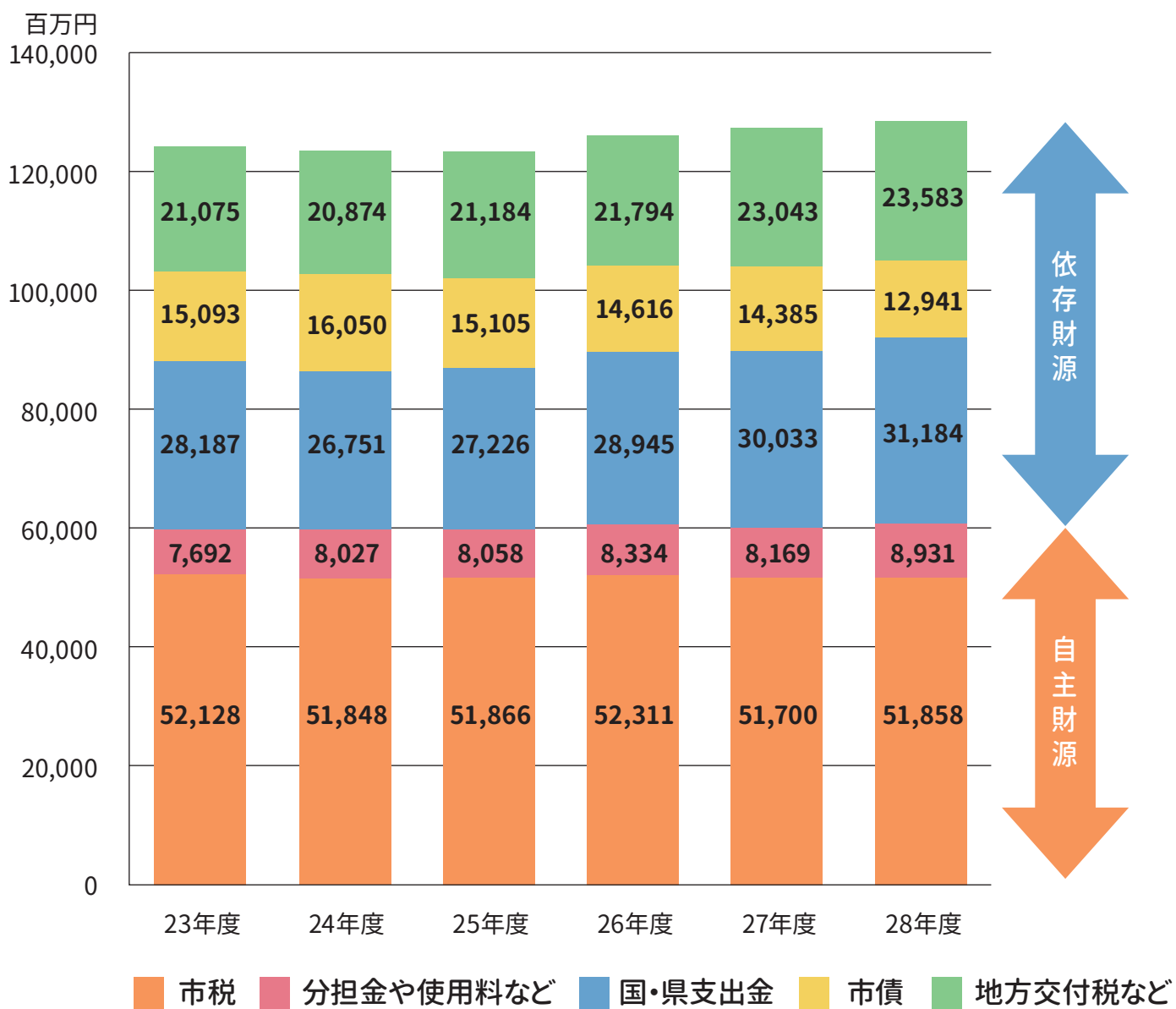
「東アジア文化都市2016」を「古都奈良から多様性のアジアへ」をテーマとして開催します。また、観光センターの機能強化や鴻ノ池運動公園駐車場の拡張工事を進めます。



財源内訳 国庫支出金等…2億2,416万円 | 一般財源…3億1,072万円

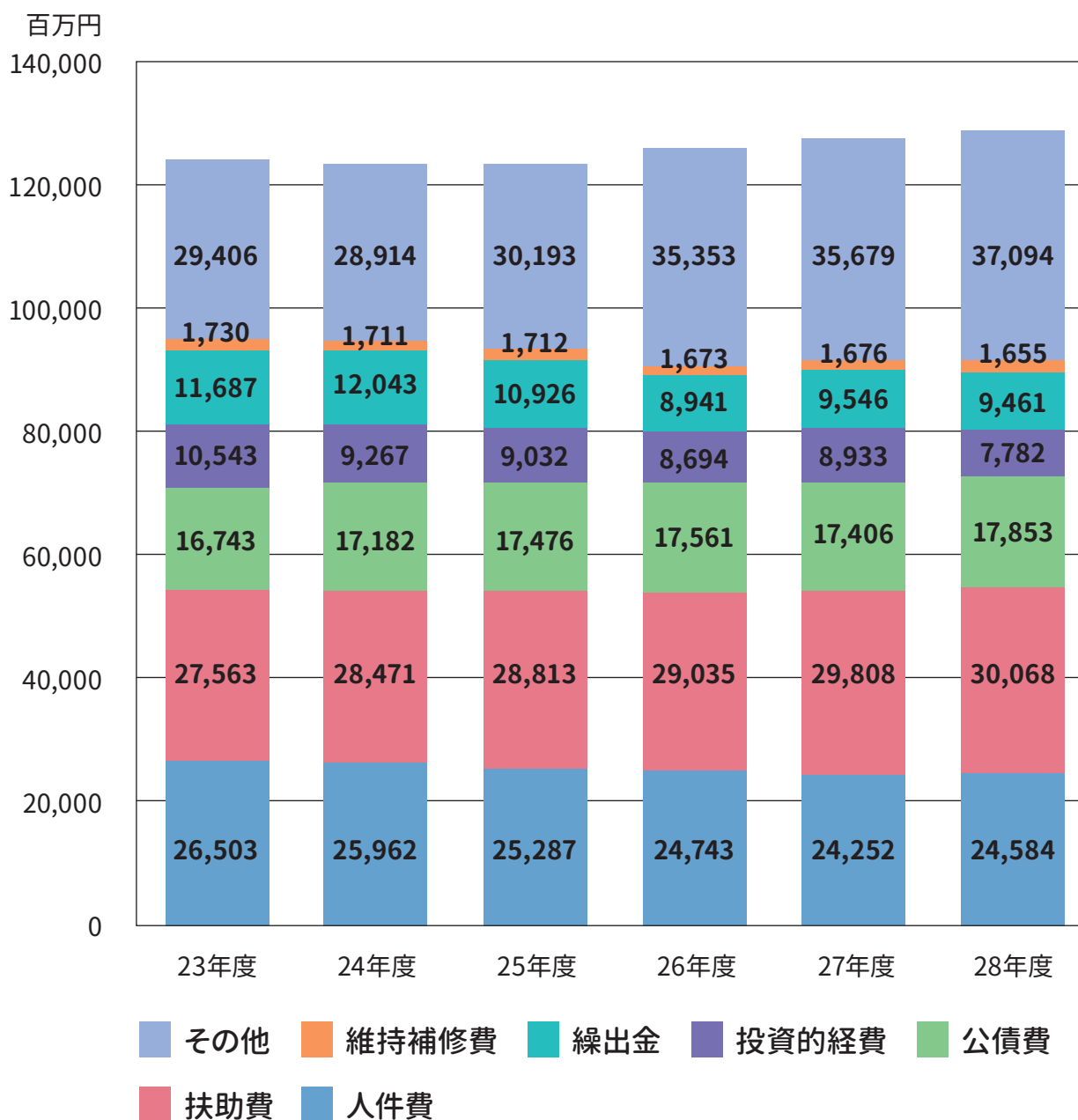
資料編

(資料1)歳入予算の推移



※各年度一般会計当初予算

(資料2)歳出予算の推移



※各年度一般会計当初予算

基礎知識編

歳入編

歳出編

主要事業編

資料編

奈良市のわかりやすい予算書

【発行】奈良市

【お問合せ】奈良市 財務部 財政課

〒630-8580 奈良市二条大路南一丁目1番1号

電話 0742-34-4720 FAX 0742-34-4755

